

【研究課題】

群馬県における循環器疾患死亡率と生活習慣との関連～社会経済的要因の観点からの検討～

【研究目的】

健康格差の縮小に向けては、社会経済的要因による格差や、地域間格差を把握・分析して取組を展開することが重要である。

群馬県においては、心疾患、脳血管疾患等の循環器疾患死亡率が全国と比較して高く、優先すべき課題の一つである。循環器疾患死亡率とそれに起因する危険因子や生活習慣における近年の年次推移は、循環器疾患死亡率や高血圧該当者は低下しているものの、生活習慣によっては悪化している項目がみられている。このことから、危険因子や生活習慣の更なる背景要因となる社会経済的要因（所得）の観点から分析を行うことで、健康・栄養課題があるターゲット層をより明確にし、今後の施策を検討する基礎資料とすることを目的に実施する。

また、県内において循環器疾患死亡率の地域差がみられていることから、危険因子、生活習慣について、二次医療圏単位で分析することで、地域特性を明らかにすることを目的とする。

【利用する試料・情報の種類および収集方法】

<収集する試料・情報の種類>

平成22年度、平成28年度、令和3・4年度に実施した群馬県県民健康・栄養調査に協力いただいた20歳以上の者。

<収集方法>

平成22年度、平成28年度、令和3・4年度に実施した群馬県県民健康・栄養調査に協力いただいた20歳以上の者のデータについて、県庁データサーバー上に保存されている既存のエクセルデータから収集する。エクセルデータには、氏名は含まれていないが、性別、年齢、居住地を管轄している保健所名、世帯収入、身長、体重、血圧、血液検査結果等の身体状況、喫煙、飲酒等の生活習慣の状況、1日の食事状況などの測定・質問項目に対する回答が記載されている。

【試料および情報の保管場所と保管方法】

必要項目を抽出して作成したエクセルデータを県庁データサーバー上に作成したフォルダーに保存する。研究が終了した5年後にエクセルデータは県庁データサーバー上から削除する。

【研究責任者】

明尾 祐希 群馬県健康福祉部健康長寿社会づくり推進課

【問合せ先】

ご自身の試料・情報が当該研究に用いられることについてご承認いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。

・健康長寿社会づくり推進課 電話：027-226-2602